

常に若々しく 前向きな気持ちを忘れずに

わがLOMの
シニアクラブ

みとよJC
[香川]

みとよ JCは、1952年
に観音寺JC(97

年に名称変更)として創立して以来、
今年で53年の歴史を数えます。再来
年に創立55周年を迎える四国では八
幡浜JCさんに次ぐ古いLOMです。

活動エリアは、2005年10月11日に
観音寺市・大野原町・豊浜町が合併し
た新たな観音寺市と、山本町・財田
町・豊中町・高瀬町・三野町・詫間町・仁
尾町の7町(06年1月1日に三豊市とな
る予定)で、人口は合わせて約13万人で
す。香川県の西端、広く三豊平野を見
渡し、海・山・川の恩恵を多大に受けな
がら、瀬戸内海の白砂青松や讃岐山脈
の森林の自然、俳諧の祖山崎宗鑑が晩
年を過ごした一夜庵などの文化的遺産
が豊富で、温暖な気候風土がこの地方
の人々の人柄に反映し、穏やかでのびの
びとした田園都市を形成しています。

みとよJCシニアクラブは現在18
2名のメンバーが在籍し、(株)加ト吉の
加藤義和社長(72年理事長)をはじめ、
多くのメンバーが政財界で大きな活躍
をしております。

活動としては、メンバー同志の交流や
親睦・情報交換を目的に、1月「総会」、
4月「花見会」(これはメンバーの親睦だ
けでなく、現役との交流を主題におい
て、ゴルフ大会と懇親会を行っていま
す)、12月「総会」が定例で開催されて
おります。また、現役の活動にも積極



2005年1月1日「新年みとよ名刺交換会」にて

的に参加しており、毎年1月1日に行
われる新年名刺交換会や12月に行われ
る卒業式へは、大勢のメンバーが参加し
ています。そして、「じゃがいもクラブ」の
活動も活発で、本年は4月より12月ま
での間に計7回の例会を開催し、7月
には高知県へ1泊2日で遠征しました。

また、対外事業としては、06年香川
県高松市において高松JCさん主管で
開催されるJC I-ASPAC高松大
会に向け、四国地区内全LOMが副主
管となることが決定しておりますの
で、その支援も踏まえ、本年開催され
ましたマカオ大会に現地視察を兼ね、
数名で参加させていただきました。

日本JCシニア・クラブ
香川ブロック担当幹事 森 英治郎

1は常に現役時代の気持ち忘れず、
常に前向きな気持ちを持って現役メン
バーの活動に対して全力で応援し、ま
た地域の活性化にも寄与できるよう
な、そんなシニアクラブであり続けたい
と思います。



2005年じゃがいも10月例会にて



新年会にてあいさつされる
藤田耕平シニアクラブ会長



新年会にて